



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 大同工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新家 啓史

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 真田 昌則

TEL 0761-72-1234

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	35,258	0.1	1,120	2.8	1,116	2.0	302	27.6
2019年3月期第3四半期	35,212	2.9	1,152	47.6	1,139	57.2	417	74.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 761百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 1,014百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	27.72	
2019年3月期第3四半期	40.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	63,099	30,011	37.9	2,190.91
2019年3月期	61,262	29,801	38.9	2,186.01

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 23,908百万円 2019年3月期 23,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		35.00	35.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,800	0.5	1,250	13.2	1,300	19.4	450	46.7	41.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	10,924,201 株	2019年3月期	10,924,201 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	11,766 株	2019年3月期	11,651 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	10,912,516 株	2019年3月期3Q	10,293,568 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、海外においては、米中貿易摩擦等に起因する中国経済の成長鈍化や、英国のEU離脱問題、中東情勢の緊迫化等により、世界経済は低成長にとどまり減速基調が続いております。国内においては、雇用情勢や所得環境の改善等が続くなか、堅調な企業の設備投資などもあり、緩やかな回復基調で推移しております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は35,258百万円（前年同期比0.1%増）となりました。国内は、二輪車用アルミリムにおいて、前年同期に完成車メーカーの生産工場移転に伴う生産減少の影響があったものの、今期において受注が回復基調になるとともに、コンベヤにおいて、環境搬送関連設備の受注が好調に推移しました。一方、鉄鋼・電力関連向けの搬送関連設備の受注が低調であったことや、四輪車用チェーンにおいても、当社製品採用車種のモデルチェンジの影響等により受注が低調に推移したことに加え、二輪車用チェーン・スポーク等においても国内完成車メーカーの在庫調整の影響等により受注が低調に推移したことから、売上高は前年同期を下回りました。

アジアは、中国において環境関連向け及びタイにおいて空調関連向けの搬送関連設備の受注が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

北米は、産業機械用チェーンの受注が内需拡大を背景に堅調に推移するとともに、二輪車用チェーンにおいても販売先の新規開拓等により受注が好調に推移した結果、売上高は前年同期を上回りました。

南米は、二輪車用チェーンにおいて、完成車メーカー向けの売上は好調に推移したものの、レアル安の影響が大きく響き、売上高は前年同期を下回りました。

欧州は、補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が西欧向けを中心に好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

収益面につきましては、生産効率の改善やコスト削減に努めたものの、鋼材価格等の高騰や新興国通貨安による輸入品コストの上昇及び為替差損発生の影響等により、営業利益は1,120百万円（前年同期比2.8%減）、経常利益は1,116百万円（前年同期比2.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は302百万円（前年同期比27.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、現金及び預金が632百万円減少したものの、仕掛品が407百万円、建物及び構築物が374百万円、機械装置及び運搬具が316百万円、建設仮勘定が326百万円、投資有価証券が738百万円増加したことなどにより1,836百万円増加し、63,099百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が301百万円減少したものの、借入金が870百万円、社債が1,000百万円増加したことなどにより1,627百万円増加し、33,088百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、その他有価証券評価差額金が191百万円増加したことなどにより209百万円増加し、30,011百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,655	7,023
受取手形及び売掛金	10,191	9,980
商品及び製品	4,555	4,516
仕掛品	2,840	3,247
原材料及び貯蔵品	2,875	3,181
その他	1,448	1,631
貸倒引当金	△45	△73
流動資産合計	29,520	29,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,665	6,039
機械装置及び運搬具(純額)	7,480	7,796
土地	2,829	2,835
リース資産(純額)	313	371
建設仮勘定	981	1,307
その他(純額)	809	759
有形固定資産合計	18,079	19,109
無形固定資産		
ソフトウェア	106	125
その他	15	51
無形固定資産合計	121	176
投資その他の資産		
投資有価証券	12,688	13,427
繰延税金資産	227	218
その他	616	617
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	13,532	14,262
固定資産合計	31,732	33,548
繰延資産		
社債発行費	9	43
繰延資産合計	9	43
資産合計	61,262	63,099

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,249	5,948
短期借入金	6,085	4,892
1年内償還予定の社債	2,000	800
リース債務	91	86
未払法人税等	333	201
賞与引当金	524	349
役員賞与引当金	8	—
製品保証引当金	23	10
その他	2,933	2,955
流動負債合計	18,250	15,244
固定負債		
社債	2,500	4,700
長期借入金	6,851	8,916
リース債務	218	258
繰延税金負債	677	882
退職給付に係る負債	2,691	2,850
その他	271	236
固定負債合計	13,210	17,843
負債合計	31,461	33,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	2,787	2,787
利益剰余金	13,603	13,524
自己株式	△7	△7
株主資本合計	19,920	19,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,823	4,015
為替換算調整勘定	85	35
退職給付に係る調整累計額	25	16
その他の包括利益累計額合計	3,934	4,067
非支配株主持分	5,946	6,102
純資産合計	29,801	30,011
負債純資産合計	61,262	63,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	35,212	35,258
売上原価	28,670	28,793
売上総利益	6,541	6,465
販売費及び一般管理費	5,389	5,345
営業利益	1,152	1,120
営業外収益		
受取利息	54	42
受取配当金	282	276
持分法による投資利益	164	129
その他	101	86
営業外収益合計	602	535
営業外費用		
支払利息	137	148
為替差損	432	346
その他	46	43
営業外費用合計	616	538
経常利益	1,139	1,116
特別利益		
固定資産売却益	75	5
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	75	5
特別損失		
固定資産売却損	15	7
固定資産除却損	21	25
特別損失合計	37	33
税金等調整前四半期純利益	1,177	1,088
法人税、住民税及び事業税	350	454
法人税等調整額	105	140
法人税等合計	456	594
四半期純利益	721	494
非支配株主に帰属する四半期純利益	303	191
親会社株主に帰属する四半期純利益	417	302

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	721	494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,522	183
為替換算調整勘定	△208	86
退職給付に係る調整額	11	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	5
その他の包括利益合計	△1,736	267
四半期包括利益	△1,014	761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,366	435
非支配株主に係る四半期包括利益	352	326

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。